

都市型コミューター

先進性、クルマとしての基本性能の高さ コンパクトで上質さを兼ね備えた 都市型コミューター

人と建物が密集し、環境負荷が高い都市で最適な存在とするためクリーンで静か、コンパクトでありながらクルマとして上質で魅力の高い先進のEVとすることをめざしました。

Honda独自のM・M思想[※]に基づくパッケージング、視界を含めた運転のしやすさ、走りの楽しさを徹底追求。先進的なEVである上に、Hondaらしい、クルマとしての優れた基本性能を実現しています。

また、駐車を快適にサポートするHondaパーキングパイロットや先進の給電技術にも対応。快適かつクリーンで楽しい都市型コミューターを創造しました。



[※]M・M思想: メカミニмум・マンマキシмум思想の略。
機械部分を最小限にし、人のためのスペースを広く取るHondaの開発思想

街なかベストのEVづくりのポイント

コンパクトボディでありながらゆとりのある大人4人のクラスレスな室内空間を両立	大径ワイドタイヤを装着しながら4.3mの最小回転半径を実現	使い勝手に優れたフロントフードセンターの充電/給電ポート	駐車が苦手な人でも簡単に使えて信頼できるHondaパーキングパイロットを採用
セダンのような運転しやすいドライビングポジションと適正な操作系配置優れた視界も確保	床下にバッテリーを搭載しながらフラットなフロアとし前席のサイドウォークスルーを実現	4輪独立懸架と高剛性ボディ前後重量配分50:50のリアドライブで快適な乗り心地と走りの楽しさを実現	日常も災害時も建物や社会とつながる安心の給電技術を採用